



当日のハナダイ五目仕掛け

Tackle Guide

仕掛けはウイリーなどの擬餌バリ仕掛けとオキアミエサを付ける空バリ仕掛けの2種類。活性が高ければ擬餌バリ仕掛け、食い渋りには空バリ仕掛けがおすすめ。一日手持ちで誘い続ける釣りなので全長1.8~2メートル前後のゲームロッドが扱いやすい。

▼飯岡沖でこんな良型イサキが釣れるとは思わなかった



▼良型ハナダイの引きは楽しい



さらにポツポツ降っていた雨も土砂降りとなり、とどめはオマツリで道糸が船底を擦ってプツン。天国から地獄とはまさにこのこと。時間はまだタツ

サキフイバーとなり、とくに大崎さんは良型のイサキを6尾も釣り上げる好調さだ。このエリアでイサキが釣れるという話は聞いたことがなかったので船長に聞くと、今年はずくに水温が高かったのでたまに釣れるという。これも温暖化の影響だと思えると複雑な気分だ。

アレが釣れた

ズがメインだが、あちらこちらで竿が曲がり絶好調。釣友の米光さんは船宿の擬餌バリ仕掛けでダブルを達成してVサイン。活性の高いときは付けエサ仕掛けよりも手返しのできる擬餌バリ仕掛けに分があるようだ。4人グループで参加している高橋千夏さんと相川彩季さんも男性陣のアシストを受けながらハナダイを釣り上げて黄色い歓声を上げていた。その横の左舷トモの川田さんは3.6メートルの長竿を置き竿にして電動シヤクリ釣法で

コンスタントにハナダイをヒットさせていた。ミヨシの一つテンヤ組もコマセ組の数にはおおよばないものの楽しんでる模様だ。撮影も順調に進んだことから私も8時半に参戦。オキアミの付けエサ仕掛けをチョイスして投入、海底から3メートル巻き上げたところでパツパツとコマセを振り、ひと呼吸置いた後に竿を海面から水平まで誘い上げたらしい。ハンドルをひと巻きしてサツと再び誘い上げるとグググツと魚信が到来。1投目から25センチのハナダイを取り込むと、次の投入では同サイズのマダイが食ってきた。

ポツカリと海面を割ったのは1.2キロのアレ。はい、皆さんのご想像どおり、アレとはマハタのことでした。この調子でバンバンいきたくところだったが、その後は魚信があってもハリ掛かりせず、ようやく掛けても巻き上げ途中で外れてしまう。おそらく同じ仕掛けを使い続けていたのでハリ先が甘くなっていたのだろう。

船宿information

九十九里飯岡港 第3潮丸 0479-63-1508 (詳細は巻末の情報欄参照)

料金=ハナダイ五目乗合一人9000円(コマセ2バック付き。追加コマセ1バック500円。水100円) 備考=予約乗合、出船4時半、沖揚がり11時。ほかヒラメ、一つテンヤも。無料駐車場あり



潮田 公成船長

潮が速くすぐにポイントから外れてしまうため数こそ出ないものの30センチ級のハナダイがポツリポツリと顔を出し、米光さんが本日最大となる35センチのハナダイを釣ったところで沖揚がりとなった。ハナダイの釣果はキープサイズが一人5~30枚、平均20枚とまずまず。飯岡沖のハナダイ五目、今後も十分楽しめそう。

旬の沖釣りをエンジョイ!

今がチャンス! これから楽しみ!

釣りどきレポート

Best Season Report

秋は釣り物たくさん楽しい季節。五目釣りでにぎわいを求めるもよし、大物狙いに興じるもよし。思う存分船釣りを楽しもう!



▲飯岡沖のハナダイ五目は初心者でも遊べる気軽さが魅力

●九十九里飯岡港発↓飯岡沖
引き味楽しいハナダイ五目
飯岡沖は今後も期待十分!!

本誌APC(東京)鈴木良和 Yoshikazu Suzuki

幕開けは良型イサキから
潮丸はこの時期はヒラメや一つテンヤでも出船しているが、本日はハナダイ五目船。一つテンヤをやりたいという4人グループがミヨシの両舷に入って合計14名で4時40分に出船となった。40分ほどの航程で魚礁周りのポイントに到着。5時半になると、

「水深は28メートル。タナは底から10メートルまで」と開始の合図が出された。この場合、着底を確認したらハリス分巻き上げてからコマセを振って徐々に誘い上げていくのだが、ウイリーなどの擬餌バリ仕掛けなら小気味よくリズムに、空バリにオキアミエサを付けた仕掛けならシャクリを入れて5秒ほどポーズを入れて1メートル幅で誘い上げていくのがセオリーだ。

絞り込まれるので良型のハナダイかとカメラを構えていたら、釣れ上がったのはイサキのダブル。しかも30センチ以上もある丸まるとした良型だ。右舷トモの加瀬さんと釣友の米光さんも直後に同級のイサキを釣り上げると船内はイ

知得! ハナダイ 一口メモ
姿かたちが似ていることからマダイの代用品としても使われるハナダイ。45センチくらいが最大サイズと言われ、大きくなるとオスはオデコが張り出してくるのでコダイと呼ぶ地域もある。小型は小鯛寿司や手まり寿司などに使われるほか、焼いても硬くならないことから塩焼きなども好まれる。わが家では干物にするが、これも絶品です。

▲オスのハナダイは成長するにつれてオデコの張り出しが大きくなる



●すずき よしかず/2日続けてお金を拾った。合計金額11円。私の運なんてこの程度だと思いつつコンビニの募金箱に入れた。あ〜、宝くじでも当たらないかしらん。